

## 公立病院改革プランの概要

団 体 名		三重県					
プ ラ ン の 名 称		三重県立病院改革プラン(一志病院)					
策 定 日		平成 21年 3月 30日					
対 象 期 間		平成 21年度 ~ 平成 23年度					
病院の現状	病 院 名	三重県立一志病院					
	所 在 地	三重県津市白山町南家城616					
	病 床 数	90床(一般病床46床、療養病床44床)					
	診 療 科 目	内科・外科・整形外科・眼科・耳鼻咽喉科・小児科(休診中)・産婦人科(休診中)・放射線科(休診中)					
公立病院として今後果たすべき役割(概要)		<p>①過疎化、高齢化の進む地域において必要とされる総合的な医療を提供するとともに、在宅医療の取組みを継続し、充実を図ります。</p> <p>②地域の診療所や福祉施設、他の急性期病院等との連携を強化するとともに、1次救急患者を積極的に受入れます。</p> <p>③人間ドッグや健康診断、住民の健康管理に対する意識啓発等、予防医療を推進します。</p> <p>④外来診療や訪問診療等、医療現場をフィールドとした研修医や医学生の研修に取組みます。</p>					
一般会計における経費負担の考え方(繰出基準の概要)		<p>①人材育成に要する経費(後期臨床研修医養成経費、看護実習生養成経費)</p> <p>②救急医療、訪問診療に要する経費(理論上の不採算額)</p> <p>③不採算地区立地経費(外来患者数が総務省基準に対し不足する分等)</p> <p>④建設改良費に要する経費(企業債元利償還金の2/3(15年度以降起債分は1/2))</p> <p>⑤その他(共済追加費用、公的基礎年金拠出金に要する経費等)</p>					
経営効率化に係る計画	財務に係る数値目標(主なもの)	19年度実績	20年度	21年度	22年度	23年度	備考
	経常収支比率(%)	90.2	88.6	94.5	95.3	96.2	
	職員給与費比率(%)	95.4	95.1	92.8	92.4	91.7	
	病床利用率(全体)(%)	33.2	34.2	35.6	35.7	35.8	
	病床利用率(一般)(%)	65.0	66.9	69.6	69.8	70.0	
	医業収支比率(%)	58.8	59.4	63.6	64.0	64.7	
上記目標数値設定の考え方		<p>○入院・外来とも患者数の増加を図るとともに、後発医薬品の使用率向上等による材料費比率の抑制等により、収支の改善を図ります。</p> <p>(経常黒字化の目標年度:平成32年度)</p>					

				団体名 (病院名)	三重県 (県立一志病院)		
公立病院としての医療機能に係る 数値目標(主なもの)		19年度実績	20年度	21年度	22年度	23年度	備考
訪問診療件数(件)		334	350	360	370	370	
救急患者取扱件数(件)		570	600	630	640	650	
予防医療(健診等)受診件数(件)		1,415	1,350	1,350	1,410	1,470	
研修医、医学生受入数(人)		54	63	65	65	65	
数値目標達成に向けての 具体的な取組及び実施時期 経営効率化に係る計画	民間的経営手法の導入	①平成14年度に導入した新しいマネジメントシステム(BSC; バランス・スコアカード)を活用し、各病院の運営方針の徹底を図ります。 ②医事業務、宿日直業務、清掃業務等について、民間委託を実施しています。					
	事業規模・形態の見直し	○平成19年度からは、療養病床44床を休止し、一般病床46床で運営しています。					
	経費削減・抑制対策	①後発医薬品の使用率向上、使用医薬品・材料の集約化、在庫管理の徹底等により、医療収益に対する薬品・診療材料比率を抑制します。 ②物品調達の必要性をさらなる精査や省エネの徹底などにより、経費の削減を図ります。 ③施設、器械備品の適切な維持管理等に努め、工事費、資産購入費を抑制します。					
	収入増加・確保対策	①現行の診療体制を維持するため、医師の確保・定着を図ります。 ②訪問診療や亜急性期患者を受け入れ、在宅医療支援に積極的に取組めます。 ③地域の関係機関との連携強化を図り、紹介患者や紹介検査を積極的に受け入れます。 ④健康教室の開催を通じ、予防医療の必要性を周知し、健診や人間ドックの受診件数を増加させます。 ⑤入院時に患者やその家族に個室の案内を行い、稼働率を向上させます。					
	その他	①一次救急患者を積極的に受け入れます。 ②研修医、医学生を受け入れます。					
各年度の収支計画		別紙のとおり					
その他の 特記事項	病床利用率の状況	17年度	84.7%	18年度	48.8%	19年度	33.2%
	病床利用率の状況を踏まえた病床数等の抜本見直し、施設の増改築計画の状況等						

団体名  
(病院名)

三重県  
(県立一志病院)

再編・ネットワーク化に係る計画	二次医療圏内の公立病院等配置の現況	○当院が所在する中勢保健医療圏には、次の3つの公立病院が開設されています。 (伊賀市立上野総合病院(伊賀市・243床)、名張市立病院(名張市・200床)、県立一志病院(津市・90床))		
	都道府県医療計画等における今後の方向性	再編・ネットワーク化計画の策定にあたっては、県医療審議会(地域医療対策部会)の中で、県内各地で喫緊の課題となっている救急医療提供体制の確保を中心に検討が進められる予定です。		
	再編・ネットワーク化計画の概要及び当該病院における対応計画の概要	<時期> 平成21年度内	<内容> 再編・ネットワーク化計画の策定にあたっては、県医療審議会(地域医療対策部会)の中で、県内各地で喫緊の課題となっている救急医療提供体制の確保を中心に検討を進めています。 第1回:平成20年12月 第2回:平成21年 3月 第3回:平成21年 5月(予定)	
経営形態見直しに係る計画	経営形態の現況	<input type="checkbox"/> 公営企業法財務適用	<input checked="" type="checkbox"/> 公営企業法全部適用	<input type="checkbox"/> 地方独立行政法人
	経営形態の見直し(検討)の方向性	<input type="checkbox"/> 指定管理者制度	<input type="checkbox"/> 一部事務組合・広域連合	
	経営形態見直し計画の概要	<input type="checkbox"/> 公営企業法全部適用	<input type="checkbox"/> 地方独立行政法人	<input type="checkbox"/> 指定管理者制度
		<input checked="" type="checkbox"/> 民間譲渡		
		<input type="checkbox"/> 診療所化	<input type="checkbox"/> 老健施設など、医療機関以外の事業形態への移行	
		<時期> 平成20年10月	<内容> 検討組織として、県庁内に「県立病院改革プロジェクト」を設置しています。 (平成21年2月 県議会に対し、「県立病院改革に関する考え方(基本方針)(案)」を公表)	
		平成21年2月～	県議会をはじめ関係者の意見も参考としながら、「県立病院改革に関する考え方(基本方針)」をできるだけ速やかに決定していく予定です。	
点検・評価・公表等	点検・評価・公表等の体制	①決算状況報告や、当面の運営方針及びバランススコアカード(BSC)による取組報告を通じて、県議会にお示しする方向で検討しています。		
	点検・評価の時期	②一般会計繰入金に係る主な取組目標については、引き続きホームページで公表していく予定です。		
	点検・評価の時期	○毎年9月頃を予定しています。		
その他特記事項				

(別紙)

団体名 (病院名)	三重県 (県立一志病院)
--------------	-----------------

## 1. 収支計画 (収益的収支)

(単位:百万円、%)

区分		年度					
		18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込)	21年度	22年度	23年度
収 入	1. 医 業 収 益 a	486	460	479	519	521	524
	(1) 料 金 収 入	431	397	423	465	467	471
	(2) そ の 他	55	63	55	53	53	53
	うち他会計負担金	33	32	29	29	29	29
	2. 医 業 外 収 益	272	294	278	285	283	282
	(1) 他会計負担金・補助金	265	289	276	281	279	279
	(2) 国 ( 県 ) 補 助 金	0	0	0	0	0	0
	(3) そ の 他	7	5	3	3	3	3
	経 常 収 益 (A)	758	754	757	803	803	807
	支 出	1. 医 業 費 用 b	921	782	807	816	814
(1) 職 員 給 与 費 c		560	439	456	481	481	481
(2) 材 料 費		91	91	108	102	103	104
(3) 経 費		194	178	177	174	173	173
(4) 減 価 償 却 費		73	72	64	55	53	49
(5) そ の 他		3	2	3	4	4	4
2. 医 業 外 費 用		57	53	48	34	29	27
(1) 支 払 利 息		43	39	32	17	12	11
(2) そ の 他		14	13	16	17	17	17
経 常 費 用 (B)		977	835	855	850	843	838
経 常 損 益 (A)-(B) (C)	-219	-81	-98	-47	-40	-32	
特 別 損 益	1. 特 別 利 益 (D)	0	0	0	0	0	0
	2. 特 別 損 失 (E)	11	34	0	13	13	13
	特 別 損 益 (D)-(E) (F)	-11	-34	0	-13	-13	-13
純 損 益 (C)+(F)	-230	-116	-98	-60	-53	-45	
累 積 欠 損 金 (G)	436	552	650	710	763	808	
不 良 債 務	流 動 資 産 (ア)	151	95	49	45	45	46
	流 動 負 債 (イ)	94	109	142	162	174	184
	うち一時借入金	0	0	20	118	130	139
	翌年度繰越財源(ウ)						
	当年度同意等債で未借入 又は未発行の額 (エ)						
差引 不 良 債 務 (オ) {(イ)-(エ)}-{(ア)-(ウ)}	0	14	93	117	129	138	
単 年 度 資 金 不 足 額 (※)	-9	72	79	25	12	9	
経 常 収 支 比 率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$	77.6%	90.2%	88.6%	94.5%	95.3%	96.2%	
不 良 債 務 比 率 $\frac{(オ)}{a} \times 100$	0.0%	3.0%	19.4%	22.6%	24.8%	26.4%	
医 業 収 支 比 率 $\frac{a}{b} \times 100$	52.8%	58.8%	59.4%	63.6%	64.0%	64.7%	
職 員 給 与 費 対 医 業 収 益 比 率 $\frac{(c)}{(a)} \times 100$	115.2%	95.4%	95.1%	92.8%	92.4%	91.7%	
地方財政法施行令第19条第1項 により算定した資金の不足額 (H)	-	14	93	117	129	138	
地方財政法上の資金不足の割合 $\frac{(H)}{a} \times 100$	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
地方公共団体の財政の健全化に関する法律上の 資金不足比率	-	3.0%	19.4%	22.6%	24.8%	26.3%	
病 床 利 用 率	48.8%	33.2%	34.2%	35.6%	35.7%	35.8%	

団体名 (病院名)	三重県 (県立一志病院)
--------------	-----------------

## 2. 収支計画(資本的収支)

(単位: 百万円、%)

区分		年度					
		18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込)	21年度	22年度	23年度
収 入	1. 企業債	0	70	446	17	17	17
	2. 他会計出資金						
	3. 他会計負担金	66	61	56	55	50	52
	4. 他会計借入金	0	0	0	9	9	9
	5. 他会計補助金						
	6. 国(県)補助金	0	0	0	0	0	0
	7. その他	0	0	0	5	5	5
	収入計 (a)	66	131	502	86	81	83
	うち翌年度へ繰り越される 支出の財源充当額 (b)						
	前年度許可債で当年度借入分 (c)						
純計(a)-(b)+(c) (A)	66	131	502	86	81	83	
支 出	1. 建設改良費	23	17	7	17	17	17
	2. 企業債償還金	107	170	534	86	75	79
	3. 他会計長期借入金返還金	0	0	0	0	0	0
	4. その他	9	9	6	2	2	2
	支出計 (B)	139	195	547	105	95	99
差引不足額 (B)-(A) (C)		73	64	45	19	14	16
補 て ん 財 源	1. 損益勘定留保資金	73	64	45	19	14	16
	2. 利益剰余金処分量						
	3. 繰越工事資金						
	4. その他						
	計 (D)	73	64	45	19	14	16
補てん財源不足額 (C)-(D) (E)		0	0	0	0	0	0
当年度同意等債で未借入 又は未発行の額 (F)							
実質財源不足額 (E)-(F)		0	0	0	0	0	0

1. 複数の病院を有する事業にあつては、合計表のほか、別途、病院ごとの計画を作成すること。

## 3. 一般会計等からの繰入金の見通し

(単位: 百万円)

	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込)	21年度	22年度	23年度
収益的収支	(9)	(28)	(20)	(24)	(23)	(23)
	299	321	304	311	308	308
資本的収支	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
	66	61	56	55	50	52
合計	(15)	(28)	(20)	(24)	(23)	(23)
	365	382	360	366	358	360

(注)

- ( )内はうち基準外繰入金額を記入すること。
- 「基準外繰入金」とは、「地方公営企業繰出金について」(総務省自治財政局長通知)に基づき他会計から公営企業会計へ繰り入れられる繰入金以外の繰入金をいうものであること。

(別紙)

団体名 (病院名)	三重県 (病院事業合計)
--------------	-----------------

## 1. 収支計画 (収益的収支)

(単位:百万円、%)

区分		年度					
		18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込)	21年度	22年度	23年度
収	1. 医 業 収 益 a	14,308	14,435	14,260	13,894	14,060	14,381
	(1) 料 金 収 入	13,353	13,500	13,185	12,842	13,009	13,330
	(2) そ の 他	955	935	1,075	1,051	1,051	1,051
	うち他会計負担金	649	621	766	770	770	770
	2. 医 業 外 収 益	2,714	2,840	3,107	3,113	3,065	3,038
	(1) 他会計負担金・補助金	2,584	2,700	2,954	2,973	2,924	2,898
	(2) 国 ( 県 ) 補 助 金	30	37	61	48	48	48
	(3) そ の 他	99	104	92	93	93	93
	経 常 収 益 (A)	17,022	17,275	17,367	17,007	17,124	17,419
	入	1. 医 業 費 用 b	16,754	16,994	17,562	17,661	17,802
(1) 職 員 給 与 費 c		9,453	9,523	9,763	10,011	10,131	10,209
(2) 材 料 費		3,307	3,355	3,342	3,199	3,249	3,329
(3) 経 費		2,610	2,735	2,928	2,990	2,990	2,990
(4) 減 価 償 却 費		1,302	1,288	1,422	1,374	1,346	1,226
(5) そ の 他		83	93	106	87	87	87
2. 医 業 外 費 用		1,235	1,218	1,240	1,179	1,101	1,059
(1) 支 払 利 息		853	813	823	772	699	658
(2) そ の 他		381	404	417	408	402	401
経 常 費 用 (B)		17,989	18,211	18,802	18,840	18,903	18,898
経 常 損 益 (A)-(B) (C)	-967	-936	-1,435	-1,833	-1,779	-1,479	
特別損益	1. 特 別 利 益 (D)	0	9	0	0	0	0
	2. 特 別 損 失 (E)	158	419	271	135	135	135
	特別損益 (D)-(E) (F)	-158	-410	-271	-135	-135	-135
純 損 益 (C)+(F)	-1,125	-1,346	-1,706	-1,968	-1,914	-1,614	
累 積 欠 損 金 (G)	2,046	3,392	5,098	7,066	8,980	10,594	
不良債務	流 動 資 産 (ア)	4,909	3,616	2,341	2,352	2,587	2,857
	流 動 負 債 (イ)	2,699	1,989	1,469	2,352	3,412	4,350
	うち一時借入金	0	0	363	1,236	2,236	3,145
	翌年度繰越財源(ウ)	0	0	0	0	0	0
	当年度同意等債で未借入 又は未発行の額 (エ)	0	0	0	0	0	0
差引 不良債務 (オ)	0	0	0	0	825	1,493	
単年度資金不足額 (※)	608	583	755	872	825	668	
経 常 収 支 比 率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$	94.6%	94.9%	92.4%	90.3%	90.6%	92.2%	
不 良 債 務 比 率 $\frac{(イ)}{(ア)} \times 100$	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.9%	10.4%	
医 業 収 支 比 率 $\frac{a}{b} \times 100$	85.4%	84.9%	81.2%	78.7%	79.0%	80.6%	
職 員 給 与 費 対 医 業 収 益 比 率 $\frac{(c)}{(a)} \times 100$	66.1%	66.0%	68.5%	72.1%	72.1%	71.0%	
地方財政法施行令第19条第1項 により算定した資金の不足額 (H)	0	0	0	0	825	1,493	
地方財政法上の資金不足の割合 $\frac{(H)}{(ア)} \times 100$	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.9%	10.4%	
地方公共団体の財政の健全化に関する法律上の 資金不足比率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.9%	10.4%	
病 床 利 用 率	-	-	-	-	-	-	

団体名 (病院名)	三重県 (病院事業合計)
--------------	-----------------

## 2. 収支計画(資本的収支)

(単位:百万円、%)

区分		年度					
		18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込)	21年度	22年度	23年度
収 入	1. 企業債	1,565	1,533	1,184	2,168	286	353
	2. 他会計出資金	0	0	0	0	0	0
	3. 他会計負担金	1,001	1,027	804	819	955	994
	4. 他会計借入金	0	0	0	188	188	188
	5. 他会計補助金	0	0	0	0	0	0
	6. 国(県)補助金	0	203	2	0	0	0
	7. その他	0	1	10	100	100	100
	収入計 (a)	2,567	2,763	2,000	3,275	1,529	1,635
	うち翌年度へ繰り越される 支出の財源充当額 (b)	0	0	0	0	0	0
	前年度許可債で当年度借入分 (c)	0	0	0	0	0	0
純計(a)-(b)+(c) (A)	2,567	2,763	2,000	3,275	1,529	1,635	
支 出	1. 建設改良費	2,034	2,056	512	403	319	393
	2. 企業債償還金	1,338	1,508	1,978	3,202	1,531	1,598
	3. 他会計長期借入金返還金	0	0	0	0	0	0
	4. その他	124	124	126	50	50	50
	支出計 (B)	3,497	3,688	2,616	3,654	1,899	2,041
差引不足額 (B)-(A) (C)		930	925	616	379	370	406
補 て ん 財 源	1. 損益勘定留保資金	930	925	616	379	370	406
	2. 利益剰余金処分量	0	0	0	0	0	0
	3. 繰越工事資金	0	0	0	0	0	0
	4. その他	0	0	0	0	0	0
計 (D)		930	925	616	379	370	406
補てん財源不足額 (C)-(D) (E)		0	0	0	0	0	0
当年度同意等債で未借入 又は未発行の額 (F)		0	0	0	0	0	0
実質財源不足額 (E)-(F)		0	0	0	0	0	0

- 複数の病院を有する事業にあつては、合計表のほか、別途、病院ごとの計画を作成すること。
- 金額の単位は適宜変更することも可能。(例)千円単位。

## 3. 一般会計等からの繰入金の見通し

(単位:百万円)

	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込)	21年度	22年度	23年度
収益的収支	(132)	(304)	(335)	(376)	(375)	(375)
	3,247	3,321	3,720	3,742	3,693	3,667
資本的収支	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
	1,001	1,027	804	819	955	994
合計	(261)	(304)	(335)	(376)	(375)	(375)
	4,248	4,348	4,524	4,561	4,649	4,661

(注)

- ( )内はうち基準外繰入金額を記入すること。
- 「基準外繰入金」とは、「地方公営企業繰出金について」(総務省自治財政局長通知)に基づき他会計から公営企業会計へ繰り入れられる繰入金以外の繰入金をいうものであること。